

指定管理者制度導入施設の第三者評価結果【対象年度:平成24年度】

1 評価対象施設

施設名	長野県社会福祉総合センター	所管部・課室	健康福祉部 地域福祉課
指定管理者	ビジナリアルグループ	指定期間	平成24年4月1日 ～平成29年3月31日(5年間)

2 評価者(敬称略,五十音順)

評価者名	役職等	備考
石井 亮	社会福祉法人廣望会 アトリエCoCo課長	(利用者)
宇賀田 伸彦	公認会計士	(専門家)
小穴 貴弘	長野県社会福祉協議会総務企画部 主任企画員	(関係団体)
鈴木 雅人	コーディネートプラザながのの室長	(選定委員会外部委員)
山口 正人	社会保険労務士	(専門家)

3 評価の実施状況

年月日	場所	内容
平成25年12月11日	長野県社会福祉総合センター (長野市若里7-1-7)	平成24年度の管理運営状況及び県のモニタリング状況について

4 評価結果

項 目	指摘・意見等	左記への対応方針
施設の目的に沿った管理運営	・協定書、仕様書及び管理運営業務計画に基づく管理運営状況であると認められる。	・引き続き、協定書等に沿った適切な管理運営を行います。(指定管理者)
平等な利用の確保	貸会議室の事前予約について、申込順の受付や抽選による決定等を行い、平等な利用の確保に努めている。	・引き続き、平等な利用の確保に努めます。(指定管理者)
利用者サービス向上の取組	・利用者アンケートを実施し、利用者の声を施設の改善に活かす等サービスの向上に努めている。 ・古い施設であるが、廊下やトイレの清掃が行き届いている。 ・各フロアの案内標示を点検し、必要なものについて整備することが望ましい。	・引き続き、利用者アンケートによる指摘部分の改善等サービスの向上に努めます。(指定管理者) ・施設内案内標示の点検、整備を順次実施します。(指定管理者)
自主事業	・指定管理者の構成団体が有するノウハウを生かして、知的障がい者や精神障がい者の清掃技能向上に対する取組を積極的に実施している。	・引き続き、施設の設置目的に沿った社会福祉の増進の寄与に適った自主事業を実施します。(指定管理者)
職員・管理体制	・労働時間管理(所定内外時間、休日、休憩) ・36協定の締結届出と割増賃金の支払い ・年次有給休暇の付与と取得 ・雇用保険、社会保険への加入 など法令が遵守されている。 ・仕様書及び管理運営業務計画書に基づく適切な職員配置が行われている。 ・ノロウイルス、インフルエンザウイルス対策のための吐しゃ物処理訓練が実施されていてよい。	・適切な人員配置を継続するとともに、定期的に危機管理等に関する職員訓練・講習を実施します。(指定管理者)
収支状況	財務諸表の作成にあたり、消費税表示方法の見直しや税理士による指導等について検討の余地がある。	・財務諸表の作成にあたり、消費税表示方法を税込とするか税抜とするかについて、指定管理者構成団体内で検証し、必要な改善を検討します。(指定管理者) ・引き続き、適切な施設管理による健全な経営努力を進めます。(指定管理者)
総合評価	・指定管理者としてセンターの環境改善に積極的に取り組んでいる。 ・建物内はきれいに清掃されており、利用者サービスの向上に努めている。 ・おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われている。	・貸会議室利用者のみでなく、入居団体、併設機関への平等なサービス向上に努め、「社会福祉の増進に寄与することを目的とし、県民の福祉向上と生活文化の振興に資するための場の提供」という施設の設置目的を果たしていきます。(県、指定管理者)